

# Medical Management Specialist MMS NEWS

2014

5月号

●発行/一般社団法人  
日本医療経営実践協会  
(JMMPA)  
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町  
4-14  
神田平成ビル7F

●編集/日本医療企画  
●毎月1回発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/



約300名の医療経営士が参加した前回大会の様子

今年度大会のテーマが決定  
医療経営士のさらなる飛躍を願う

昨年11月16・17日に福岡で開催された第2回「全国医療経営士実践研究大会」には、全国から約300名が参加。医療経営士による演題発表に加え、多彩な講演やパネルディスカッション、懇親会などが行われ、熱気あふれる大会となった。

舞台を京都に移して開催される今年度大会

「地域をデザインする医療経営士」になって  
新しい地域医療のトレンドを生み出そう!!

一般社団法人日本医療経営実践協会代表理事・吉原健二氏は、11月2日(日)・3日(月・祝)の2日間にわたり、第3回目となる全国医療経営士実践研究大会・京都大会(会場:メルパルク京都)を開催する。

大会テーマは「地域をデザインする医療経営士」と決定。

病院という枠を超え、多職種・他分野との連携を通して地域を動かしていくような医療経営士の活動を盛り上げていく。

## 今年度大会のテーマが決定 医療経営士のさらなる飛躍を願う

昨年は「医療・介護のテーマは「医療・介護に留まらない拡大連携のビジョン」地域をデザインする医療経営士」

「医療機関の大変革期」  
活路を切り開く提案  
に決まった。団塊の世代が70歳以上となる2025年に向け、現在、病床機能の再編と地域包括ケアシステムの構築が進められている。地域医療のあり方や病院が果たすべき役割も大きく変わろうとしているこの大変革期に、「地域そのものをデザインする」視点と力を兼ね備えた医療経営士が、地域と医療を動かしていくという期待の込められたテーマとなった。

支部研究会の活動をベースとした  
新たな視点の演題発表にも期待

今大会は昨年度大会に引き続き2日間にわたって開催となる。1日目のプログラム終了後には、昨年度に引き続き「全国医療経営士情報交換会」として懇親会も開催。全国の医療経営士との情報交換を通して新たな取り組みや自院で行える改革のヒントなどを見つける機会として、積極的に活用していただきたい。

もちろん、大会の核となる医療経営士による演題発表も実施される。現在、全国の支部を中心として開催されている研究会では、「現在取り組んでいるテーマについてさらに考察を深め、全国大会で発表したい」という声や、「研究会から派生した

演題発表に関する詳細、および2日間のプログラムの内容については、決定次第、当協会のホームページ(<http://www.jmmpa.jp/>)にて順次公開していくほか、会員向けメールマガジン等でも情報を提供していく。

## 大会運営委員長からの言葉 医療経営士の価値を 高める発表を

清水鴻一郎氏

医療法人清水会理事長  
日本医療経営実践協会関西支部支部長



昨年の福岡大会では、経営士の皆様の演題発表の審査員を務めさせていただきました。高いプレゼンテーション力と取り組まれているプロジェクトの質の高さに非常に感銘を受けたと同時に、誕生してから3年という期間を感じさせない成熟ぶりに驚かされました。

京都で行われる今回は大会委員長という大役を担わせていただきますが、さらに実りの多い発表がなされることを期待しています。全国の医療経営士の皆様に結集していただき、医療経営士の価値を高め、医療機関にとって大きな戦力になるということを知らしめるような内容になることを願っています。

# 医療経営士 3級 2級 資格認定試験 受験エントリー 締切間近! 5月2日(金) まで!

## 医療経営士 資格認定試験 日程

試験日 2014年

**6/15** (日)

■受験エントリー期間

4月3日(木)~  
5月2日(金)

■受験料支払締切日

5月8日(木)

	第12回「医療経営士3級」	第7回「医療経営士2級」
受験料 ※手数料別途	8,640円(税込)	15,400円(税込) 3級取得者 13,400円(税込) 分野受験(分野合格者)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません	3級資格認定試験に合格者かつ、 本会正会員
試験会場 (予定)	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・福岡・鹿児島	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・福岡

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申し込みできます。  
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります



多摩大学大学院  
真野 俊樹 教授

多摩大学大学院 真野俊樹教授 インタビュー

# 社会企業家的視点を持った 医療経営士を養成！

今年度から「医療経営士1級」合格者のAO入試を実施する多摩大学大学院。ハイレベルな知識と実践に役立つスキルの習得を総合的にサポートする。

同大学院教授で、『医療経営士中級テキスト』の執筆者でもある真野俊樹氏に、大学院で学んでほしいことや、医療経営士の役割について伺った。

現在の医療界が抱える問題は？

さまざまあるが、最大の問題は経営人材が不足していることだ。医療は国の戦略においても成長産業と位置づけられており、規制緩和や特区設置などの動きがある。しかし、仕組みを変えても、実際に病院が動かなければ意味がない。

医療界には、経営的センスを持った人が少ない。10年後20年後、日本の人口は減り患者数も減るわけだから、新たな市場を考えるのは当然だが、海外進出を検討しているような医療機関はごくわずかだ。経営感覚の高い人が医療界に増えれば、これまでにない動きを推進してくれるはずだ。一方で、以前から医療機関で働く人が、医療経営士の資格取得によって新たな知識を身につけ、業界を牽引していくことにも大きな意味がある。

医療経営士は、金融機関など外部からの受験者も増えており、医療界、産業界の両方の人材を取り込んだ資格といえる。

「医療経営士1級」合格者がAO入試の対象になった理由は？

これまでの医療経営では、診療報酬の動向が重要視されていたが、最近、中長期的視点で病院経営を考える必要性が高まっている。診療報酬改定に右往左往するのではなく、社会や地域で本当に必要なものは何か、幹の部分を考え計画していくことこそ、真の意味がある。そのため、自院のことだけでなく、社会や地域の変化、政策、制度についてきちんとアンテナを張っていないといけない。もちろん、幅広い知識、他分野からの情報なども必要だ。

以前から、「医療界の人は視野が狭い（自院しか見ていない）」という指摘があった。医療というベースを持った人材が、産業や成長戦略などを学ぶことによって知識に厚みが出て、実践に即した新しい発想が生まれるのではないか。

当大学院では、社会に役立つことを考え起業できる「社会企業家」の養成を目指している。これは、医療・介護分野と産業界の中間に位置するような存在だ。社会企業家の意識を持った医療経営士が当大学院から多く輩出されるようになれば、医療界を革新する原動力になるだろうし、医療経営の人材不足も解消されるだろう。

医療経営士に求められる役割は？

病院には理事長、院長をはじめ、さまざまな専門職がいるが、それだけでは経営は回らない。優秀な事務部門職員が医療を支える体制が必要だ。近年、医療経営の重要性が多方面から認識されており、医療経営士が実績を残すことによって、事務部門職員の待遇改善や社会的評価につながる可能性がある。

医療経営士は各地で勉強会を行っており、支部を中心とした地域活動も盛んだ。ここから、新しい動きが出てくるのではないか。全国に、そしていずれは世界に、活動の輪が広がることを期待している。

受験対策としては、昨年9月から週に2回、院内で勉強会を開いています。各職員が『医療経営士初級テキスト』全8巻を持ち寄り、効率的な学習ができるようにテキスト対応DVDも活用しています。テキストでは医療制度の流れや医療の歴史など普段実務でかかわらない分野が大変参考になり、幅広い知識を体系的に学ぶことができました。

試験にかかわる費用を病院に負担してもらっていることもあり、勉強会ではオリジナルで作成した模擬試験を実施して、受験する職員を選抜しています。その甲斐もあって、今年2月に実施された第11回3級資格認定試験では6人がチャレンジし、4人が合格。すでに取得していた1人を含め5人の医療経営士が誕生しました。今後も事務職員すべてに資格取得を促し、まずは3級、そして2級取得も目指していきたいと考えています。

今後は研究会にもぜひ参加したいですね。他の病院が経営改善に向けてどのような取り組みを行っているのか、医療経営士の横のつながりを最大限に活用して、情報交換をしたいと思っています。

当院の事務職員には積極的な経営参画が求められています。そのためには広い知識と行動力が必要です。医療経営士の資格取得、研究会への参加を通して組織全体の底上げを図り、地域医療に貢献できる人材の育成に取り組んでいきたいと考えています。

## 法人会員紹介

## 独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター

# 組織を挙げて資格取得に取り組むことで、 地域医療に貢献できる人材の育成を目指す！

1908(明治41)年に宇都宮陸軍衛戍病院の名称で創設された当院は、軽度急性期から2.5次救急まで幅広い医療を提供する、地域の中核病院です。常勤の職員数は約420人、医療上の病床数は429床(一般423床/感染6床)、24の標榜診療科があります。今年9月には新病棟を開設する予定で、アメニティを重視した病室や最新機器を導入した手術室を設置し、早期リハビリの対応も充実させていきます。100年を超える病院の歴史に恥じぬよう、全職員が一丸となり、常に最良の医療を提供することを心がけています。

当然ながら経営にも力を入れています。実は2009(平成21)年度までは赤字だったのですが、医師の確保、地域連携の促進、職員の意識改革による収益増、費用の削減等に注力したことによって、その後、黒字に転換し、2012(平成24)年度は約4億7,000万円の経常利益を出しています。こうした経営状況の良い流れを継続し発展させるとともに、新病棟開設に向けて電子カルテを含めた最新システムが導入されますので、その移行をスムーズに実施していくことが組織としての課題になっています。

医療経営士は、当院で個人的に資格を取得していた職員が1人おり、偶然それを耳にした院長

のすすめで、組織を挙げて資格取得に取り組むことになりました。国立病院機構が運営する複数の病院で医療経営士の資格取得者が増えてきていることもきっかけのひとつになっています。

受験対策としては、昨年9月から週に2回、院内で勉強会を開いています。各職員が『医療経営士初級テキスト』全8巻を持ち寄り、効率的な学習ができるようにテキスト対応DVDも活用しています。テキストでは医療制度の流れや医療の歴史など普段実務でかかわらない分野が大変参考になり、幅広い知識を体系的に学ぶことができました。

試験にかかわる費用を病院に負担してもらっていることもあり、勉強会ではオリジナルで作成した模擬試験を実施して、受験する職員を選抜しています。その甲斐もあって、今年2月に実施された第11回3級資格認定試験では6人がチャレンジし、4人が合格。すでに取得していた1人を含め5人の医療経営士が誕生しました。今後も事務職員すべてに資格取得を促し、まずは3級、そして2級取得も目指していきたいと考えています。



第11回3級資格認定試験で見事1発合格した栃木医療センターの4人の医療経営士

## 第7回「医療経営士2級」資格認定試験直前 特別企画

# 2級取得を通じて学んだ知識を現場で実践し、病院経営の新たなスタンダードを切り開け！

『医療経営士中級テキストシリーズ』執筆者  
かねがえ  
**鐘江康一郎氏インタビュー**

元聖路加国際病院経営企画室



聖路加国際病院を3月末に退職し、現在、独立に向けて準備中の鐘江氏

個々の病院に蓄積されてきました。「医療経営士テキストシリーズ」はそうした暗黙知を第一線で活躍されている執筆陣が体系立てて整理し、「形式知」としてまとめ上げたものです。これから病院のマネジメント手法を学ぼうとする方にとって、大変意義のあるラインナップだと考えています。

私が中級テキストを執筆する上で特に重視した点は、「現場ですぐに役立ち、実践できる」ということです。初級テキストはあくまで病院経営の基礎知識であり、課題解決に向けた戦略を実行に移すためには中級レベルの知識が求められます。皆さんには3級合格に甘んじることなく、ぜひ2級取得を目指していただきたいと考えています。

時代が変わると新しい技術も生まれ、課題を解決する上で使える「武器」も増えてくると思います。医療経営士2級の皆さんには、資格取得を通じて学んだ知識を現場で実践し、医療経営士のネットワークを活用してディスカッションを重ねながら、病院経営の新たなスタンダードを切り開いてほしいと願っています。そのためには「次のテキストは自分たちでつくる」くらいの気概を持って、日々の業務に取り組んでいただきたいと思います。

2級取得は家づくりになど比べると土台であり、そこにどんな柱を立てるか、どんな屋根にするかは自分次第です。常に向上心を持ち、得意分野を伸ばしながら、医療経営士として成長していくことに期待しています。

## 合格者に聞きました！「医療経営士2級」合格を勝ち取る学習法



◆効果的学習のヒント◆  
テキストの図表を使って、予想問題を自作。ヤマが当たりました！

三次地区医療センター  
事務部総務課課長  
**山崎 硬治さん**

『医療経営士テキスト』を中心に学習しました。しかし、テキストを読むだけでは、内容がなかなか頭に入りません。2級試験はテキストの図表から出題される傾向が強いと聞いたので、掲載されている図表をもとに、自分で予想問題を作成し学習しました。本試験で同じような問題が出題されたときは、うれしかったですね。

これまでは、事務職という立場で考えることが多かったのですが、2級合格後は、病院全体のことを考えながら課題に向き合えるようになりました。医療経営士の学習を通じて得た知識が、現場での業務に役立っていると実感する機会も多いです。

2級テキストは、一般講座、専門講座合わせて19巻もあるので、不得意なテーマを中心に勉強しました。私の場合は、『財務会計/資金調達』のテキストです。これまで、医事業務や企画業務を中心に担当してきたため、財務会計にはなじみが薄く、苦手意識があったからです。

3級と比べ難易度はかなり上がりますが、その分、やりがいもあります。合格目指して、がんばってください！



◆効果的学習のヒント◆  
1か月間、毎日1時間の自習時間を確保しました！

独立行政法人国立病院機構本部  
職員厚生部  
職員課事務係  
**安藤 未生さん**

私が受験した2012(平成24)年度は、診療報酬と介護報酬の同時改定があった年でした。改定に関する出題が多くなるだろうと予想して重点的に学習しましたが、実際はあまり出題されなかったと記憶しています。

2級の勉強法としては、職場で実施していた医療経営士2級対策研修会で配付された予想問題集を使って、出題頻度が高そうな部分を暗記しました。

自習時間は1日1時間。1か月かけて勉強しました。3級試験は試験日前日に8時間勉強しただけだったので、その倍以上の学習時間が必要だったということですね。

現在、職場内で勉強会を主催し、講師役として医療経営士の試験や研究会で得られた知識を職員に伝える活動を行っています。入社して6年にも満たない私が、講師役を務められるようになるとは思っていませんでした。

2級合格後、学んだ知識を生かして積極的に活動することで、自分でも想定していなかったチャンスに恵まれるようになりました。仕事をするうえでも、大きな自信につながっています。

## 第7回「医療経営士2級」資格認定試験直前 **ポイント整理講座**

名古屋・福岡で  
開催!!

「医療経営士1級」合格者である**長英一郎**講師の独自分析による出題ポイントにしぼった講義で、合格のための秘訣を伝授!!

本講座の  
**3大ポイント**

- 1 「医療経営士2級」に求められる全体像・重要ポイントを理解でき、試験対策にとどまらず日常業務に役立ちます。
- 2 単元ごとに確認テストを実施します。“ポイント解説”+“確認テスト”で知識の定着を図ります。
- 3 講師の独自分析により出題傾向を予測した予想問題集(各分野50問)付き!!

講師 **長英一郎**氏 (東日本税理士法人副所長 / 医療経営士1級合格者)

名古屋会場

開催日 4月26日(土):一般講座  
4月27日(日):専門講座

会場 株式会社日本医療企画  
中部支社セミナールーム

受講料 正会員:30,000円(2日間)  
18,000円(1日)  
※一般での参加も受け付けております。

福岡会場

開催日 5月10日(土):一般講座  
5月11日(日):専門講座

会場 調整中

受講料 正会員:30,000円(2日間)  
18,000円(1日)  
※一般での参加も受け付けております。

カリキュラム詳細は、ホームページをご覧ください。

医療経営士2級 講座

検索

※内容、会場は都合により変更となる場合があります。東京会場は終了しました。

日本医療経営実践協会  
**NEWS & TOPICS**

協会事務局からのお知らせ

**第3回「全国医療経営士実践研究大会」  
京都大会の開催が決定！  
第7回「医療経営士2級」資格認定試験  
受験エントリーも受付中！**

桜前線が日本列島を順調に北上し、ゴールデンウィークももう目の前。新年度を迎え、会員の皆様も新たな気持ちでお忙しい日々を送られていることと思います。

さて、本紙1面でもご報告の通り、いよいよ11月に第3回「全国医療経営士実践研究大会」の開催が決定いたしました。今回は昨年の福岡に続き、地方開催第2弾として、京都での開催となります。3連休の中日と最終日での開催となりますが、この時期の京都は秋の観光シーズン真っ盛り。連休と相まって、たくさんの人出が予想されます。当然、ホテルも取りづらくなりますし、宿泊料もお高め。安いお宿をお探しの方は、早めの確保をお願いいたします。

「全国医療経営士実践研究大会」といえば、やはり会員の方の「演題発表」がメインイベント。前回は表彰者全員が女性でしたので、今回は男性陣の奮起に期待したいところです。

医療経営士の「伝える力」「理解してもらう力」を示す場として多くの皆様に演題発表にチャレンジいただくとともに、医療経営士の仲間がどのような取り組みをし、また「伝える力」を持っているのか、ご来場のうえ実感していただきたいと思います。

第7回「医療経営士2級」資格認定試験の受験エントリーも受付中です。「医療経営士3級」資格の認定（協会への会員登録）手続き中の方も3級の合格証に記載の受験番号（11桁）にてお申し込みいただけます。エントリーの締め切りは5月2日（金）。ぜひ、2級にチャレンジしてください！

それではまた次号でお会いいたしましょう。

本大会は医療経営の最前線を知る機会であるとともに、医療経営士の日頃の活躍を披露する場である。詳細は

**第3回「全国医療経営士実践研究大会」  
京都大会 開催決定！**

当協会では、本年11月2日（日）、3日（月・祝）の2日間をわたり、京都にて第3回「全国医療経営士実践研究大会」京都大会を開催する。

◆会期：11月2日（日）、3日（月・祝）

◆会場：メルパルク京都

**第7回2級試験**

**第12回3級試験の**

**エントリーを受付中**

6月15日（日）に実施する第7回「医療経営士2級」資格認定試験の受験エントリーが

4月3日（木）より開始された。エントリーの

締め切りは5月2日（金）。

受験料、試験時間、試験内容などの詳細は、当協会ホームページの2級試験概要を認

認いただきたい。

また、第7回「医療経営士2級」資格認定試験と同日に開催される第12回「医療経営士3級」資格認定試験の受験エントリーも、同

一スケジュールで受け付ける。

なお、事務局では、今年度の「医療経営士資格認定試験」のポスターを会員の皆様へ提供している。職場やお取引先へポスターを貼っていただき、「医療経営士」の認知度アップにご協力願いたい。

ポスターを希望される方は事務局までご連絡を。

**協会推薦**

**「eラーニング講座」開講**

**会員価格で受講できる**

**ID、パスワードを送付**

株式会社日本医療企画の「ヘルスケア経営学院eラーニング校」において、同社の書籍シリーズ「医療経営士のための現場力アップシリーズ」をテキストにしたeラーニング講座がこの4月下旬に開講、配信を開始する。

この開講に合わせて、本講座を会員価格（講座あたり一般4300円）座あたり一般4300円）で受講いただける専用ID、パスワード（23000円）（いずれも税別）にて受講できる専用ID、パ

**消費税増税に伴う当協会の対応について**

2014年4月1日から消費税率が現行の5%から8%へ引き上げられたことに伴う本協会の対応につきまして、下記のとおりご案内申し上げます。

**●消費税増税に伴う料金改定**

- 「医療経営士2級」受験料（郵便振替） 15,000円⇒15,400円
- 「医療経営士2級」受験料（片分野 / 郵便振替） 13,000円⇒13,400円
- 「医療経営士3級」受験料（郵便振替） 8,400円⇒8,640円
- 「医療経営士2級」コンビニ/クレジットカードシステム利用料 600円⇒620円
- 「医療経営士3級」コンビニ/クレジットカードシステム利用料 400円⇒410円
- 等級変更事務手数料 2,500円⇒2,600円
- 更新手数料 10,000円⇒10,300円
- 再発行費用（合格証明書類・認定証） 2,500円⇒2,600円
- 英文合格証明書 1,000円⇒1,500円

\*上記以外の料金については、現状据え置きとなります。  
\*協会推薦図書（4月1日以降の料金）に関しては、協会ホームページに掲載する「注文書（価格表付）」にてご確認ください。

皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年9月認定期限会員へ更新案内を発送

2014年9月14日に認定期間の有効期限を迎える3級会員約100名に対し、更新案内を発送した。

更新希望者は、有効期限の1か月前までに、資格認定更新料（1万3000円）および年会費（1万円）の納入、課題（本協会指定課題図書）の感想文、

800字程度）の提出、さらに個人正会員更新申請書、誓約書、履歴書および「身分証明書」と「登記されていないことの証明書」（6か月以内発行のもの）の提出を行う必要がある。

具体的なスケジュールは以下の通り。

◆更新書類受付開始 6月9日（月）

◆更新書類締め切り 8月8日（金）

前記期日までに更新手続きを終了した会員には、有効期限の9月中旬に新たな認定証が発行される。

詳細は当協会より該当者へ連絡される。

これからの病院部門別管理・運営のポイントが1冊に凝縮！

**病院部門別 管理・運営の実践シリーズ**

5月上旬発売 **病院部門別 管理・運営の実践 経営企画部門のマネジメント**

- 院内データの有効な活用法から予算&実績管理、中長期計画の立案および経営戦略策定まで、経営企画部門の役割と部門強化のポイントを徹底解説！
- 医師や看護師が生きて働く最高の舞台をつくる！医療従事者の「思い」に応えるマネジメントを学ぶ

[主な内容]  
第1章 医療機関における経営企画部門の役割 第4章 新規事業の企画とプロジェクト管理  
第2章 院内情報の戦略的活用法 第5章 経営企画部門の人材に求められるスキル  
第3章 事業計画の立案と予算&実績管理

著者 石井富美 (多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー)  
価格&体裁 ●定価:2,500円+税 ▶ 会員価格:2,000円+税 ●A5判 / 150頁 / 並製



好評発売中 **病院部門別 管理・運営の実践 薬剤部門のマネジメント**

- 効果的なマネジメントを行うために知っておきたい、薬剤部門の基礎知識がわかる！
- ビジネスツールを活用して収益性を高めるなど、攻めのマネジメント手法がわかる！
- さまざまな医療機関のデータや事例によって、実践で結果を出すためのポイントがわかる！

[主な内容]  
第1章 薬剤部門マネジメントの基本  
第2章 薬剤部門マネジメントの実践 初級——薬剤師の業務と薬剤部門のマネジメント戦略  
第3章 薬剤部門マネジメントの実践 中級——組織力、コミュニケーション力向上のポイント  
第4章 薬剤部門マネジメントの実践 上級——経営・管理に必要な経営学の知識

監修 赤瀬朋秀 (日本経済大学大学院教授) 湯本哲郎 (聖薬科大学准教授)  
著者 加賀谷肇 (明治薬科大学教授) 舟越亮寛 (大船中央病院薬剤部部長)ほか 全19名  
価格&体裁 ●定価:3000円+税 ▶ 会員価格:2,400円+税 ●A5判 / 232頁 / 並製

